

東中学校区 確かな学力プロジェクト通信

東中学校
田尻小学校
北鯖石小学校
確かな学力部会
令和5年11月17日
No.2

家庭学習の習慣を定着させましょう

合唱コンクールや音楽会などの大きな行事も終わり、じっくりと学習に取り組める時期になりました。各校では、家庭学習強調週間が行われたり、中学校では実力テストが予定されています。また12月には、柏崎市全小中学校で「総合学力調査」も行われます。4月からこれまでに学習したことを家庭学習でも復習し、確実に身に付けて、テストに臨んだり、次の学年へつなげたりしてほしいと思います。



以下は、小学校6年生、中学校3年生を対象に毎年実施されている「全国学力・学習状況調査」の質問紙調査の柏崎市の結果で、令和3～5年度の経年変化を示したものです。

質問項目 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

柏崎市・小学校6年生 (%)

	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	30分以上 1時間より少ない	30分より 少ない	全くしない
令和3年度	0.7	9.2	54.5	27.9	6.7	1
令和4年度	2.4	10.9	53.4	25.1	7.7	0.3
令和5年度	4.2	9.1	52.2	26.8	7.2	0.5

柏崎市・中学校3年生 (%)

	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	30分以上 1時間より少ない	30分より 少ない	全くしない
令和3年度	1.6	15.5	55.0	18.9	7.0	1.8
令和4年度	2.1	10.2	44.2	26.6	12.8	4.2
令和5年度	2.6	11.0	38.3	26.9	17.0	4.0

3年間の調査結果を見ると、小学生の家庭学習時間は大きく変化していませんが、中学生の家庭学習時間が減ってきている傾向があることが分かります。

1日の家庭学習の目標時間は、**小学生(学年×10分)、中学生(学年×10分+60分)**です。お子さんの日々の家庭学習への取組はいかがでしょうか。ご家庭でも、お子さんの学習への取組を確認したり、励ましの声掛けをしたりしてください。ご協力よろしくお願いいたします。

【東中学校の取組紹介】

東中学校では、生徒の自主的な学習習慣の定着・向上を目指して、生徒へ声掛け・指導を行ってきました。7月4日に行われた第1回実力テストの際には、「学習強調週間」を設定し、テストに向けて生徒の学習意欲を高めるための取組を行いました。

〈全校での取組〉実力テスト計画表の作成(目標設定・計画立案・自己評価と振り返り)

〈学年ごとの取組〉例) 1年生 家庭学習計画表の作成

2年生 学習頑張ろうキャンペーンの実施

3年生 確認テスト計画表の作成

〈委員会の取組〉学習委員会 実力テスト対策勉強会の開催

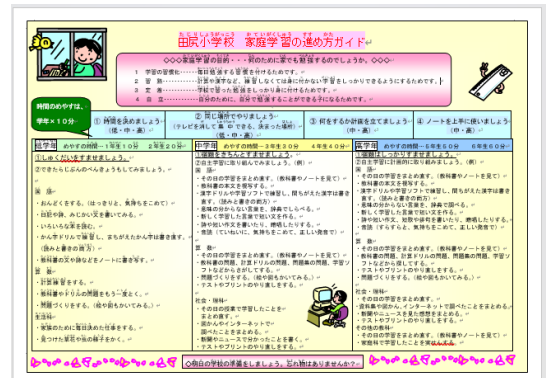
裏面もご覧ください



理科室を開放して勉強会が開かれました。
多くの生徒が積極的に参加し、自ら学習に取り組む様子が見られました。

【田尻小学校の取組紹介】

田尻小学校では、年間2回の「家庭学習強調週間」を行っています。また、全校児童が使用する家庭学習ファイルには、「田尻小学校 家庭学習の進め方ガイド」を綴じて、児童やお家の方が、いつでも家庭学習の進め方を確認したり、取組の参考にしたりできるようにしています。



各学級では、自学ノートの紹介コーナーを作り、友達のノートを参考にして自主学習に取り組んだり、学級ごとに自学ノートの達成目標数を決め、友達と励まし合って学習したりしています。

児童が「工夫して学習しようかな」「もっとやってみたいな」と思えるように、働きかけています。



【北鯖石小学校の取組紹介】

北鯖石小学校では年に3回全校テストを行い、基礎基本の定着に努めています。それ以外の時期も計画的にドリル学習を進めたり、授業で学んだことを自学ノートに書いたり、各学年ごとに、発達段階、学習内容等に応じて取り組んでいます。

《2年生の自主勉強ノートを紹介します》

算数の「三角形と四角形」の授業の中で、図形を描いたり図形を2つに分けたりする学習をしました。家に帰って「学習を思い出しながら、自分の力でやってみよう」と挑戦した子のノートです。自分なりにノートにまとめ、自分の言葉で確認しているところがいいですね。

